

きらめき



石川県立金沢錦丘中学校 第1学年通信 No.16 2022.11.25(金)

細川先生、素敵なチェロの演奏、ありがとうございました

ヴィヴァルディの「春」のチェロパートだけを聴ける貴重な体験、楽器の詳しい説明など、細川先生によるチェロ講座に皆さんの目は輝いていましたね。そして目の前でプロによる本物の音色に、あっという間にとりこになったひとときでした。続きは高校音楽の授業で聴けるそうですよ♪

チェロの弓は馬のしっぽで、できていることを初めて知った。今までチェロは合奏の一部としてしか聴いていなかったけど、改めてチェロっていい音だと思ったし、細川先生の演奏はすごく感情がこもっていてすてきだった。(1A)

4本しか弦がないのに、すごく沢山の音を出すことができるチェロがすごいと思った。オーケストラを見るときは、これからはチェロの音にも注目しようと思った。自分の息を殺して音楽に気持ち、魂をのせていらっやあって、音がとても美しかった。チェロの良さに初めて気づいた。(1A)

チェロの音を初めて聴いて、どんな音がするかも知りませんでした。チェロ1つで、あれほど感動したのは初めてでした。(1A)



「チェロの魅力が伝わったようで、嬉しいです。皆さん、真剣に聴いてくれてありがとう」 錦丘高校音楽講師 細川 文



プレリュードはとてもなめらかな演奏で感動しました。バッハの他の曲もぜひ聴いてみたいと思いました。(1C)

演奏をするときに沢山の道具が必要で驚いたし、手入れも大変そうだった。細川先生のチェロはとても伸びやかで心にすっと入ってきた。自分もエレクトーンでチェロの音を出すときは細川先生のように弾きたい。(1C)

チェロの曲があることを初めて知ったし、今まで知らなかったチェロの魅力を沢山知ることができて良かったです。演奏を聴いてとても感動しました。動画で見たものと、目の前にあるのでは全然違うと、改めてチェロの素晴らしさを感じました。(1C)

細川先生はすごく気持ちを込めてチェロを弾いていた。私もそういう風に弾きたい。(1B)

生のチェロの演奏は、やっぱり凄かったし、低音が響いて、とてもきれいでした。チェロは、音域も広いし、おもしろいなと思いました。(1B)

チェロの弦に羊の腸や、他にも馬の尻尾が使われていることを知って驚きました。細川先生のチェロの優しく伸びやかな音が素敵でした。最後の曲の伸びやかな音は壮大で感動しました。(1B)

